

地盤品質判定士，地盤品質判定士補
ならびに地盤品質判定士協議会関係者の皆様へ

【地盤品質判定士通信 No.247】

2026年を迎え，早くも一ヶ月が過ぎました。2月は節分，立春，バレンタインデーなど，季節のイベントが盛りだくさんです。大いにお楽しみください。

既にご存知の方も多いことと思いますが，国土交通省 国土技術政策総合研究所のHPにおきまして，「令和6年能登半島地震における建築物構造被害の原因分析を行う委員会最終とりまとめ」を開示いたしております (https://www.nilim.go.jp/lab/hbg/iinkai/notohantouzisinniinnkai/file/251223_torimatome.pdf)。

1. 令和7年度スキルアップ研修会 -住宅地盤と擁壁- 関西支部

地盤品質判定士は，戸建て住宅地盤や擁壁を新しく作るときの知識や技術も必要ですが，むしろ既存の住宅地盤や擁壁等の不具合状況を調査し，これらの健全性を見極め，対策を提案する等の技術力が必要となります。一般社団法人地盤品質判定士会関西支部では，安心して暮らせる宅地であるかを見極める知識・技術力の習得を目的に，スキルアップ研修会を企画し実施しております。

今回の研修会の内容は，住宅地盤，擁壁や基礎に関わる諸問題をテーマに取り上げ，調査や設計における留意点について解説するとともに，トラブル事例の解説を行います。また，今年改定されました「小規模建築物基礎設計指針」の改定のポイントについても解説します。さらに，これらの調査や解析を個人レベルで行うために有用なツールの紹介も行います。講演者はそれぞれ担当していただく分野において経験豊富な方々をお願いしており，実務者にとってより理解が深まるものと思われまます。

本研修会は，地盤品質判定士はもとより一般の技術者にとっても非常に有益な内容となっております。皆様方のご参加をお待ちしております。なお，本研修会は「地盤品質判定士会相談員登録規程」に定める指定講習会となります。相談員登録を更新していただく際に必要となる講習会受講実績としてカウントされますので，登録相談員の皆様もこの機会にぜひご受講ください。

【開催日時】 令和8年（2026年）2月 28日（土）13：00～16：50

【開催場所】 WEB開催（職場・自宅等） Zoom ミーティング利用

【受講資格】 特に制限はありません。

【プログラム】

時間	内容	講師
13:00-13:10	開会挨拶	大島昭彦 支部長（大阪公立大学）
13:10-14:10	住宅地盤と擁壁	八木正雄 判定士（積水ハウス）
14:10-15:10	擁壁トラブルと小規模指針改定のポイント	坪田昌之 一級建築士（大和ハウス工業）
15:20-16:20	判定士に有用な調査・解析ツール	太田英将 判定士（太田ジオリサーチ）
16:20-16:50	研修会全般に関する質疑応答	全員

【参加費】

地盤品質判定士会賛助会員 4,400円，地盤品質判定士会会員（判定士・判定士補） 5,500円，後援団体 7,700円，非会員 8,800円（いずれも消費税を含む），なお，学生は無料

※2/23（月）までに納付して下さい。なお，振込手数料は参加者のご負担をお願いいたします。

【振込先】

みずほ銀行駒込支店 普通口座 3024190

一般社団法人地盤品質判定士会（イッパンシャダンホウジンジバンヒンシツハンテイシカイ）

申込み者欄には，お名前の先頭に“0228”を追加してください（例：0228 ソウダソウ）。

領収証は銀行振り込みの記録をもってかえさせていただきます。

※1 参加料受付は、銀行振込のみとしています。

※2 ご自身の PC トラブル等の理由で当日欠席となった場合も参加費の返金はいませんので、ご理解ご留意をお願いします。

【申込方法および申込先】

一般社団法人 地盤品質判定士会ホームページの講習会情報 <https://shop.hanteishi.org/workshop/>よりお申込みください。

申込期限：令和8年（2026年）2月23日（月）17：00 厳守

【CPD】

G-CPD ポイントは3.5を予定

※建設系 CPD 協議会加盟団体の方で受講証明書が必要な方は、3月末頃になりますが pdf でメール送信させていただきます。

【その他】

・本研修は、WEB (Zoom) を活用した講習会のため、受講者は Zoom が利用できるインターネット環境と PC 等をご準備頂くようお願いいたします。

・申し込み受付後、なるべく早い段階で受理メールを返信いたします。また、参加費納入の方には、開催日4日前頃に『入室用 URL』をメールにてお知らせする予定です。

【問合せ】

ご不明の点は、下記までお問い合わせください。

一般社団法人地盤品質判定士会関西支部事務局 E-mail：pege65@hanteishi.org

詳細は下記を参照ください

<https://hanteishi.org/kansai/training-session/event20260228/>

2. ～ 昭和・平成を駆け抜けたベテランが令和に語り継ぐ～

第7回「ジオテク語りべ会」のご案内

(公社) 地盤工学会関東支部

会員サービスグループでは、2019年度より「～昭和・平成を駆け抜けたベテランが令和に語り継ぐ～ジオテク語りべ会」を企画・開催してきました。本企画の趣旨は、多くの知識と経験を持った先輩方から今後地盤工学会を支える若い世代に、その経験・知見を語り継いでいただこうというものであり、これまで6回開催してきました。

今回はその7回目を、東京大学名誉教授・関東学院大学客員教授の東畑郁生先生を講師にお迎えし、先生がこれまで関わってこられた様々なトピックスについてご講演いただく予定です。前回に引き続き、対面・オンラインのハイブリッド方式で実施する予定です。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

【日 時】

2026年2月25日（水）15：30～17：00

【会 場】

現地(地盤工学会館・地階大会議室)・オンライン (Zoom ミーティング) のハイブリッド方式

【講 師】

東畑郁生先生 (東京大学名誉教授・関東学院大学客員教授)

【講演タイトル】

「ダイナミックな地球と人間社会」

【講演内容】

地球は動いています。地すべり、斜面崩壊、地盤沈下は謂うに及ばず、地震や火山噴火から間欠泉、泥火山に至るまで、それに直面すると目を見張らざるを得ない現象がたくさんあります。しかし驚いているだけでは済まない事柄もたくさんあり、社会生活を維持するために対策を考えたり、そもそも人間社会の在り方

に問題があるなあとと思われることもたくさんあります。今回は、限られた時間の中で、そのような事象を取り上げて、その背景を議論してみます（講演者談）。

【参加費】

無料

【定員】

会場：60名・オンライン(Zoom ミーティング)：300名(先着順)

【G-CPD】

1.5(講演終了後、アンケートに回答いただいた方に付与いたします)

[問合せ先]

公益社団法人地盤工学会関東支部会員サービスグループ係

電話：03-3946-8670 FAX：03-3946-8699 E-mail：kantouevent@jiban.or.jp

【申込締切】

2026年2月13日(金)

申込フォーム <https://ws.formzu.net/fgen/S54678061/>

【注意事項】

- ・講演会の内容を録画や録音し、インターネット及びSNSに開示することは禁止します。
- ・お申込みの際にご登録いただきましたメールアドレスに ZOOM ミーティング入室情報をお送りいたします。
- ・対面参加の方は JGS 会館地階会議室に直接お越しください。

詳細は下記を参照ください。

<https://jibankantou.jp/event/20260225.html>

3. 2025年度第2回 宅地地盤の評価に関する最近の知見講習会

『宅地地盤・盛土・擁壁等の被害と対策及び防災普及活動等に関する知見』 (公社)地盤工学会 *再掲

令和6年能登半島地震をはじめ、これまでも大地震及び大雨の影響等により、宅地盛土・擁壁及び崖面崩壊防止施設(補強土等)の崩壊、宅地地盤の液状化及びそれに伴う建築基礎の変状など、民間・公共施設等において、数多くの被害が発生しています。令和5年5月に施行された盛土規制法では、主に地震や降雨による盛土等の表層崩壊、大規模崩壊、盛土等の崩落により流出した土砂が土石流化する現象などの災害を想定し、新設・既存盛土等に対して安定化策が進められています。また、地域住民による自主防災の必要性も高まっており、この取り組みを推進するための防災普及活動も重要になっています。

宅地地盤・擁壁の安定性等について、限られた情報の中での的確に把握・評価するためには、携わる技術者が地盤工学に関する高度な専門知識と技術者倫理を有するだけでなく、最新の宅地・建築基礎の被害・対策等に関する情報、宅地防災の普及活動への取組みなど、新しい知見を常に得る必要があります。

そこで、公益社団法人地盤工学会では、一般社団法人地盤品質判定士会と連携して、2025年度第2回 宅地地盤の評価に関する最近の知見講習会『宅地地盤・盛土・擁壁等の被害と対策及び防災普及活動等に関する知見』を企画いたしました。本講習会では、盛土規制法における新たな技術指針の特徴、補強土(崖面崩壊防止施設)による盛土安定強化策、土石流に関する災害調査と再現解析、及び市民地盤工学への挑戦、宅地防災の普及活動等より得られた知見についての話題を提供します。皆さま、奮ってご参加ください。なお、本講習会は Zoom ウェビナーによるオンラインで行います。

◆G-CPD ポイント数：6.0

◆日 時：令和8年2月26日(木) 9:30~16:50

◆会場・形式：Zoom ウェビナーによるオンライン開催

◆会 費：会員 12,000円 非会員 18,000円 後援団体会員 16,000円(共に消費税込み)

※地盤工学会の特別会員(法人・団体会員)の特典による会員価格での参加人数は、「会員の特典」案内ペ

ージをご参照ください。

◆配布資料：本講習会のために講師の方が作成する説明資料を pdf で提供します。

◆定 員：なし

◆内容・講師・時 間：

・ 9：30～10：40(70min)

盛土規制法における技術指針の特徴及び令和 6 年能登半島地震における宅地液状化被害
門田 浩一【パシフィックコンサルタンツ株式会社】

・ 10：50～12：00(70min)

事例から学ぶ補強土工法の地震・豪雨災害の復旧と事前対策
松本 優明【前田工織株式会社】

・ 13：00～14：10(70min)

土石流に関する災害調査と再現解析
笠間 清伸【九州大学】

・ 14：20～15：30 (70min)

市民地盤工学への挑戦～家屋直下の陥没孔は DIY で直せるか？～
森 友宏【前橋工科大学】

・ 15：40～16：50(70min)

地盤品質判定士会中部支部の活動を通じた市民の宅地防災意識の啓発
千野 克浩【応用地質株式会社】

※録画録音、参加 URL の無断共有は固く禁止させていただきます。

◆申込方法：下記 URL の「ウェビナー登録」から必要事項を入力してお申込ください。

折り返しウェビナー参加に必要な情報が届きます。

※同じメールアドレスで複数の受講者分を申し込むことはできません。

【zoom ウェビナー事前登録（受講申込）】

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_JADmOmyDTsyroqg71FLbyQ

申込〆切: 令和 8 年 2 月 18 日（水）まで

講習会参加料のお支払い・入金期限についてはこちらでご確認いただけます。

https://www.jiban.or.jp/?page_id=18763

◆問合せ先：地盤工学会講習会係 kosyukai◆jiban.or.jp（◆を@にして送信ください）

詳細は以下をご参照下さい。

https://www.jiban.or.jp/?page_id=20722

2026 年 2 月 2 日（月）

////////////////////////////////////

地盤品質判定士協議会 事務局

〒 112-0011 東京都文京区千石 4-38-2

公益社団法人 地盤工学会内

Tel. 03-3946-8766 Fax. 03-3946-8678

e-mail jage@jiban.or.jp

////////////////////////////////////